

エコドライブ通信

◆運輸業界が取り組むエコドライブ推進のための情報交流壁新聞

2008年2月発行／あおぞら財団／河北地域エコドライブ推進研究会

燃費に、安全に、
そして、環境に

やっぱり効く!!

藤岡隊員の報告

2005年から始まったNEDO事業、今回は支援機器導入前の1年間と導入後の1年間を、「環境面」と「安全面」の双方から検証するとともに、「エコドライブ」を持続させるための方策を考察しました。



環境面

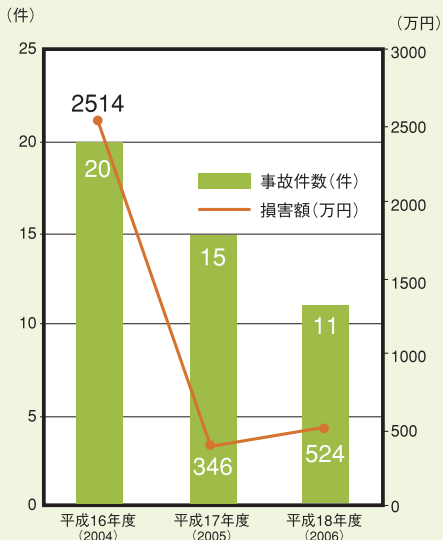
燃費改善率は、大型車で60.6%、中型車は94.0%、全車両の平均では、7.68%になります。

■燃費が改善(車両1台あたりの削減金額)

	削減金額(万円)と削減量(L)	燃費改善率(%)
大型 平均年間走行距離 110,023km	22.6万円 (2156)	6.06
中型 平均年間走行距離 59,858km	9.6万円 (911)	9.40

※30事業所191台(大型99台、中型92台)を調査
※軽油105円/Lとして計算
※年間走行距離は、平成18年度の走行距離を用いて、導入前後で同じ走行距離として計算

■事故件数と損害額の推移



※23社171台の3年間の事故件数、損害額を調査
※事故件数:過失割合ゼロの事故、構内における事故、ならびにエコドライブにおける運転行動とは関係がないと考えられる事故を除く、公道上での交通事故の件数
※損害額:被害者に支払った損害賠償金ならびに自社の運転者等の治療費や車両の物理的損害額など、実際に金銭支出のあった費用の総額



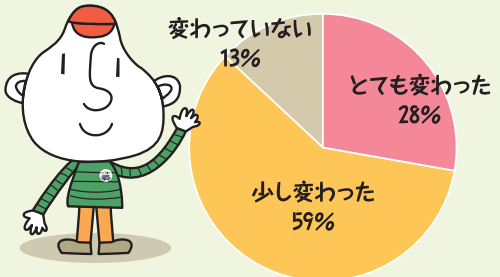
安全面

エコドライブで事故が減りました。
エコドライブによって2004年で20件あったのが、2006年には11件と事故が減りました。

「環境」「安全」でも太鼓判の
エコドライブですが、
それを続けるためには…

- 危険運転行動も減りました。
デジタコの音声指導は事故につながる危険運転行動を減らします。音声指導の「ある」「なし」で比較すると①速度超過②急発進③急減速のいずれも大幅に減少しています。

Q. あなたの運転は変わりましたか?



本当にありがとうございました～!

学生時代に「生きている」
社会につながりを持てたことは、
とても得難い経験でした。
いい人に沢山めぐり合えて、
いっぱい教えていただきました!
人のつながりが産み出した
研究結果が、
少しでもみなさんの役に
立てほしいと願っています。

藤岡 太造

ドライバー

伊集院 彬さん 城南産業

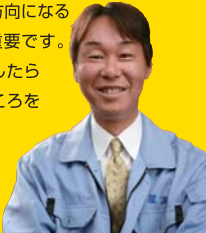
つけはじめのころは、デジタコに使われてるみたいで苦痛でしたが、音声指導を逆手にとって、どうしたら減点にならないかを意識して走るようになりました。また、安全第一で走るので、見えないものが見えるようになりました。毎朝、渡される前日の安全運転日報を見て、その日の運転行動を考えるようにしています。今は満点が続けることが励みになっています。



大阪星友運輸・社長

石田 信行さん

燃費向上については、これまで注意していたのですが結果につながりませんでした。デジタコを活かして、自分から努力したことがよかったです。あきらめずに指導すればいい方向になるということがわかりました。燃費向上は重要です。無事故・安全が大事です。一度、事故を起こしたら努力も水の泡になります。目の届かないところを機械(デジタコ)にお願いして改善できるということですが、顔を合わせて会話することでより効果があります。



運行管理者

金井 健二さん 大阪高速乳配株式会社

デジタコをつけて3年、燃費が向上することは予想していましたが、3年間無事故がうれしいです。保険料は前年の実績で割引率が決まるのですが、3年連続は保険料金を大きく下げています。燃費向上を数字で伝えると納得してくれます。安全運転日報は個人別ファイルにして、ドライバー誰もが見られるように詰め所においています。ドライバーの自主性に任せて、特別な指導はしてませんが、だいぶん慣れてきたようです。



やってよかった!
エコドライブご
声・声・声



燃費向上! 事故激減! 全部見せます!エコドライブの成果発表会

- 日時:2008年3月14日(金)午後1時30分～4時
- 報告:エコドライブの未来～これからの取り組み
新田保次氏(大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻教授)
環境対策と安全運転に寄与するエコドライブ
藤岡太造氏(大阪大学大学院)
運行管理者交流会の報告
パネルディスカッション

- 表彰:NEDO事業参加39事業所への感謝状
記念品の贈呈
- 会場:大阪府トラック会館



NEDO事業3年間
総まとめの発表会です!
お誘い合わせの上
ご参加下さい!

- ①「地球温暖化防止活動」環境大臣表彰(河北地域エコドライブ推進研究会の活動(2006年12月))
- ②「朝日新聞」明日への環境賞(エコドライブをはじめあおぞら財団の10年間の活動(2007年4月))
- ③「全日本トラック協会」鈴木賞(大阪府トラック協会河北支部のエコドライブの取り組み(2007年9月))

デジタコ等の支援機器を使ったエコドライブの取り組みへの評価が高まっています。

「エコドライブ」
で3冠!

「エコドライブ」は、
環境にやさしい
安全運転のことです。

エコドライブ
10%

- ① ふんわりアクセル「eスタート」
- ② 加減速の少ない運転
- ③ 早めのアクセルオフ
- ④ エアコンの使用を控える
- ⑤ アイドリングストップ
- ⑥ 暖機運転は適切に
- ⑦ 道路交通情報の活用
- ⑧ タイヤの空気圧をこまめにチェック
- ⑨ 不要な荷物は積まずに走行に
- ⑩ 駐車場所に注意

エコドライブは、
「1石4鳥」の効用。

- (1) 燃費が向上するので、燃料費が節約できます。
- (2) 環境がよくなります。
- (3) 安全運転にもつながります。
- (4) 「地球のこと」「家族のこと」をよく考えるプロドライバーとして、子どもたちにも誇れます。

発行・問い合わせ先

(財)公害地域再生センター(あおぞら財団)
TEL:06-6475-8885
FAX:06-6478-5885
Email aozora@ecodriver.info
ホームページhttp://www.ecodriver.info
協力:河北地域エコドライブ推進研究会、
(社)大阪府トラック協会